

平成29年度南信地区学校図書館教育研究大会実施報告（諏訪支部）

諏訪支部代表 上澤 浩

- 1 期 日 平成29年11月2日（金）
- 2 会 場 原村立原小学校 原村立原中学校 原村中央公民館
- 3 後 援 長野県教育委員会 原村教育委員会 諏訪校長会 諏訪教育会
- 4 大会テーマ 「そうだ、図書館に行こう！」 ～ 魅力ある図書館づくりと図書館教育 ～

5 日 程

第1分科会 原小学校	受付 12:45 ～ 13:05	研究授業 13:10～13:55		授業研究会 14:10～15:10	中央公民館講堂に移動
第2分科会 原中学校		研究授業 13:10～14:00		授業研究会 14:10～15:10	中央公民館講堂に移動
第3分科会 中央公民館 講義室		原小学校または 原中学校の参観 13:10～14:00	移 動	情報交換 14:20～15:20	中央公民館講堂に移動 15:25 15:35
開閉会行事 講演 中央公民館講堂				開 会 行 事	講演会 15:35～16:55
					16:55 17:00

6 分科会

	教科	授業学級・单元名	授業者	助言者	司会者
第1分科会 原小学校	国語	4年2組 「わたしの研究レポート」	名取真理子 教諭	南信教育事務所 指導主事 小林 洋一 先生	原小学校 教頭 小口 政英
第2分科会 原中学校	理科	2年2組 「天気とその変化」	鹿川 和哉 教諭	総合教育センター 専門主事 依田 学 先生	原中学校 教頭 荻原 敏樹
第3分科会 中央公民館 講義室		レポート発表「原村の子どもたちと図書館」 情報交換 「学校図書館とのネットワーク等」		長野県図書館協会 副会長 林 尚江 先生	話題提供者 原村図書館司書 原中学校司書 宮坂 順子

7 講演会

講師 林 容子（はやし ようこ）氏
静岡文化芸術大学非常勤講師 常葉大学非常勤講師
演題 「心を育て 学びを広げる 学校図書館 ～この宝物を子どもたちに 先生に～」

8 全体会

(1) 来賓（御来場者10人）

原村教育長 五味 康剛 様
南信教育事務所指導主事 小林 洋一 様（原小学校指導者）
長野県総合教育センター専門主事 依田 学 様（原中学校指導者）
前長野県図書館協会会長 牛山 圭吾 様
前原小学校教頭（長野県図書館協会副会長） 林 尚江 様（原小学校原中学校 事前研究指導者）
原中学校長 河口 孝 様
原村教育委員 小林 英夫 様
原村教育委員 清水 明美 様
原村教育委員 東山 眞理子 様
原村教育委員会教育課長 百瀬 善康 様

(2) 次第（進行 中島寛子 支部事務局長）

<開会行事>

- ① 開会の言葉（支部事務局長）
- ② 主催者代表あいさつ（松下 寿 小中学校図書館部会副会長）
- ③ 来賓あいさつ（五味 康剛 原村教育長）
- ④ 来賓紹介（支部代表）
- ⑤ 閉会の言葉（支部事務局長）

<閉会行事>

- ① 開会の言葉（支部事務局長）
- ② 主催者代表御礼のあいさつ（支部代表）
- ③ 閉会の言葉（支部事務局長）

9 参加者数等

一般参加 126人（第一分科会49人 第二分科会33人 第三分科会33人 講演会のみ11人）
来賓等 12人（講師1人 来賓10人 主催者代表1人）
参集者計 138人

10 参加者の感想（抜粋）

- ・ 授業と図書館とのつながり、図書館の有効利用という形がしっかりとあらわれていた。また、調べ学習の大切な部分を実感することができた。（小学校授業）
- ・ 問題提起の文から理由や具体例、答えを探し出すという授業を中学校で行っているが、より難易度の高い、「適した本を選ぶ」ところまで挑戦していて驚いた。キーワードを手がかりにスパッと答えを見つけられる子、全く違うところを記入している子、選んだ本が難しく苦戦している子など、様々な子どもの姿を見ることができたが、皆、一生懸命取り組んでいた。丁寧に（学習カードに）字を書く子どもたちに、日々の指導がうかがえた。（小学校授業）
- ・ 授業の構想がよく練られており、図書館で調べた資料をもとに、グループ学習が展開されていた。生徒の主体的な学びの多い授業だった。今回の授業は、図書館を利用した授業の集大成であり、調べたことを自信をもって伝える生徒の姿が印象的だった。（中学校授業）
- ・ 中学校の理科の授業を見せていただいたが、ネットワークを利用してたくさんの本を活用できる環境をうらやましく思った。（中学校授業）
- ・ 学校図書館が担う役割の大きさをあらためて認識し、身の引き締まる思いであった。学校司書として自分ができることをもう一度考えてみたい。すばらしい講演であり、自校の先生（教諭）にも聴いていただきたいかった。協働、連携でがんばらねば！（講演会）